

下町河川 Tomorrow

東京都の江東内部河川流域連絡会の情報誌（会議録）

令和2年2月21日（金）

第68回（第10期第6回）江東内部河川流域連絡会を開催



会議の様子



- ・「第68回（第10期第6回）江東内部河川流域連絡会」を、午後2時から4時30分まで、第五建設事務所・江東治水事務所合同庁舎4F「第六会議室」にて開催しました。
- ・都民委員9名、行政委員8名が参加しました。
- ・前回の会議内容の抜粋である『下町 Tomorrow 67号』が事務局より提示されました。
- ・議事に移り、今後の江東内部河川流域連絡会の在り方について、江東治水事務所が「江東内部河川連絡会 概要（案）」を提示し、説明しました。
- ・その後、都民委員、行政委員から情報提供が行われたあと、意見交換を行いました。

議題及び情報提供

1. 江東内部河川連絡会の概要について（事務局）

■江東治水事務所より、江東内部河川連絡会の概要について説明がありました。

- ・次年度以降の新しい体制、検討内容などについて、墨田区、江東区、江戸川区と第五建設及び江東治水事務所で打ち合わせを行い、「もっと広い範囲の話と活発な議論を」ということで、最終的に会の名称を江東内部河川連絡会とすることになりました。
- ・会の目的は、「本会は、流域の住民等、河川に関心を持ち活動している団体、区及び都が」、ここから、「河川の維持管理や利用及び工事の情報及び意見の交換を行うことを目的とする」としました。
- ・事務局は、引き続き江東治水事務所が担当することになりました。今まで整備中心だったため、維持管理等について、河川区域内の清掃、草刈り等を情報発信していきたいと考えております。
- ・水面等の利用などについて、ボート、カヌー等の航行に影響する可能性のある工事について打ち合わせしていこうと考えております。
- ・河川のイベント等は、情報とかを皆さんからいただいて、いろんなところに情報提供は続けていきたいと思っております。
- ・水防については、各区で用意している土のう等の水防資材の情報を提供していただき、水防に関わる時期の前に広く都民の方に拡散させていただきたい。
- ・連絡会の構成は、流域の住民、河川、環境に活動されている団体の方、行政側としては、各区、都の職員などと考えています。都民の皆さんについては、改めて、公募という形で募ろうかと思っております。
- ・行政側の構成員ですが、今回、会を再編し、維持管理、利用に絞るということがあり、墨田区、江東区、江戸川区、第五建設、江東治水、河川部に、維持管理を主体に人選をお願いしようと思っております。また、環境局、下水道局、公園協会などは連絡会が必要と認めるときにはオブザーバーでの出席をお願いする形で構成を考えております。
- ・開催は、原則として、年に2回と考えております。1回目は5月から6月、2回目は10月から11月としていますが、何らかの形で臨時というのも柔軟に考えております。この時期が適切かどうか、意見いただければと思います。会場についても、江東治水の会議室を会場として固定するか、あるいは、今まで通り各区で、持ち回りのほうがいいのか、ご意見いただければと思います。

【意見交換】

◆都民委員 ◇行政委員

- ◆ここで年に2回ということになりましたが、やる方向や方針が少し変わってきたのか、それとも委員の問題なのか、その辺りが知りたいと思います。
- ◇何かを議論するとなると準備が必要で、4カ月に1回では、なかなか厳しい気がするので、2回ということにさせていただいています。
そうなる、逆に少し時間がある、都民委員でテーマになりそうなことを事前にいただければ、それを中心に議論する場にできればということです。
- ◇隅田川の花壇で花を買って、NPOの方に植えていただいていることもやっていますので、維持管理についても考えているところです。
- ◆亀戸九丁目、旧中川に面しており、江東区にお願いしてアジサイを植えてもらっています。管理は住民が行う条件でお願いされたんです。管理も雑草刈り等がだんだん大変になってきました
- ◇雑草等の維持管理は江東区でできますが、アジサイとなると、やはり手間をかけないと立派なアジサイにならないんです。これは、地域の方がまめにやっていただくということが一番大事で、江東区に全て任せられると、あそこまでの立派なアジサイにならないと思います。江東区もできる限りのことはさせていただきます。ただ、どういうことでお困りかということは、ある程度、相談はさせていただきます。
- ◆道具や肥料も全部いただいているので、ただ撒くだけでいいんですけど、4月頃になりますとアジサイの中に雑草が常に生えて大変です。
- ◇雑草取りくらいでしたらご相談に乗れると思います。
- ◇連絡会の開催時期ですが、仮に2回とすると、5月から6月、10月から11月だとどうなんでしょう。その辺はいかがでしょう。今まで大体5月から6月に1回目やって、10月くらいに2回目、2月くらいに3回目やっていました。2回になった場合は、上半期、下半期の頭に近いくらいに考えていますが。
- ◆今の時期は欠かせないような気がします。3、4、5月というのは行事の多い時期だと思います。
- ◇事前なので、2月でなくても1月でも大丈夫なんですか。1月終わりから2月頭で、裏返しになると、その半年後くらい、半年先くらいで大丈夫ですか。
- ◆であれば、情報は集まるんじゃないかなと。
- ◇それが一番、気になっているところなんですね。そういうことであれば、先ほど言ったように、スケジュールも少しつめていくので大丈夫です。
- ◆開催場所は、個人的には固定でいいかなという気もします。順番制にすると、またそれも意外と慣れない部分があって大変さもあるかなという気がします。
- ◇今までも順番で回していましたが、どうしても会場が確保できなければ、江東治水事務所で開催していました。
- ◆治水事務所を基点にしてということですけど、違う地域に行けば、メトロで乗って隅田

川の橋を渡っていくので隅田川の護岸の整備の状況が見られます。やはり他の地域に行くと、江東区は江東区の地域状況っていうのが目に入るので、それも捨てがたいと思います。

固定した場所と2回あるのなら1回は順繰りに回るというのも目に触れる機会にはいいのかなと思うところあります。

◇現場視察については、今まで10期やってきて、この周辺だとなかなか適当な現場があまりありません。去年はたまたまオリンピックも関連していて現場を視察しましたが、現場視察は、あったほうがいいですか。年に2回となると現場見て、20～30分の意見交換になるのかと思いますが。

◆護岸整備もその整備状況見て、成果も見られるしいいと思いますよ。

◇ご意見あったように、おそらく臨時に開催する時は、耐震護岸を整備している現場を見ていただくのもいいのではと思います。

2. 各委員からの情報提供

(1) ふれあいボート教室／ジュニア・ローイング講座

2020年 小・中学生のための ふれあいボート教室
ジュニア育成地帯推進事業

田中川の自然の中を、ご家族やお友達とボート体験に参加してみませんか？

初心者大歓迎!!

●日時：令和2年4月4日(土)～10月3日(土) 全7回 (5/2、6/6、7/4、8/1、9/5) 最終開始 10:00 (受付時間 9:00～13:00)

●会場：田中川 小松川一丁目「もみじ大橋」船着場 (第1回 4/4のみ 田中川 平井三丁目「ふれあい橋」船着場)

●交通：都営新大塚線 大塚駅 徒歩5分
●対象：小学生4年生以上の児童・生徒
●費用：小学生200円、中学生以上400円
●貸物：漕艇・漕艇用ヘルメット・漕艇用ライフジャケット

●申込：江戸川区ボート協会事務局 鈴木 TEL/FAX 03(368)14908

主催：江戸川区体育会、東京都・公益財団法人東京都体育協会
主管：江戸川区ボート協会
後援：江戸川区一般社団法人東京都ボート協会

令和2年 ジュニア・ローイング講座

観望ボート会員募集

2020Tokyoオリンピック 観望ボート
2020年7月24日(金)～8月1日(日) 海の都水と観望ボート

2020年 ジュニア・ローイング講座 募集要項

●対象年齢：観望ボート (シンクル・ダブル・クワッド・8人)

●対象：小学生～中学生 (小学生は学年別で練習します)

●観望人数：男子・女子 各20名

●練習日時：毎週 土曜日 10:00～12:00

●練習場所：田中川 及び 船着場 (田中川1丁目船着場)

●観望期間：2020年2月2日(土)～12月まで(予定)

●費用：毎週 8,000円 (観望料、練習料、保険料、用具貸出料、練習用具代、練習用具のクリーニング代、練習用具のクリーニング代、練習用具のクリーニング代)

●観望資格：A. 江戸川区在住・在学者 B. コーチ・役員・指導者 (A. 併せて観望料の免除がある)

●問い合わせ：事務局 広報担当 佐藤 TEL/FAX 03(368)14908

●申込：江戸川区ボート協会事務局 TEL/FAX 03(368)14908

主催：江戸川区ボート協会
後援：江戸川区一般社団法人東京都ボート協会

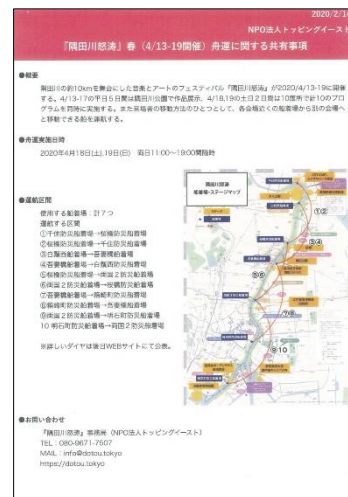
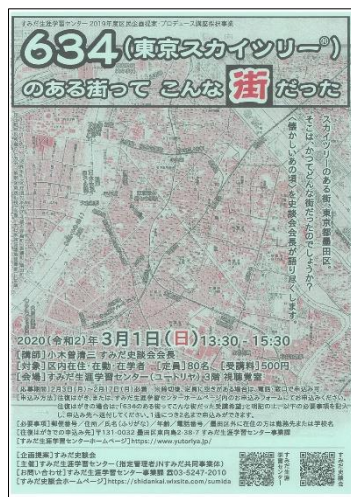
- ・江戸川区ボート協会の今年の活動の大枠を説明します。協会設立の目的は、河川に恵まれてるとい地域特性を生かして、ボートという水上スポーツを通して青少年の健全育成です。タイトルに小・中学生のためのとは書いてありますが、大人の方が単独で来ても、受け入れ体制はできています。
- ・ジュニア・ローイングのほうも、先ほどの青少年の健全育成ということで、小学校の4年、5年くらいになると大体乗れるかなということを目安でやっております。
- ・区の教育委員会からも、野外活動の一例として一緒にやっています。細かな活動については、ホームページに随時載せてありますので、参考に活用していただければと思います。

(2) ここが水辺ゆうえんち／お江戸深川さくらまつり



- ・「ここが水辺ゆうえんち」は、江戸川区と川を中心にやらせていただいております、今回で第8回となります。「水辺ゆうえんち」というのは、ワークショップではないのですが、みんなの意見でできた会です。パンフレットにあるようにいろいろなアクティビティや展示物等が集まって、遊園地化するというものです。将来的には区と一緒にできるように船を持ち出して、一大イベントになるようなプラン見据えております。
- ・「お江戸深川さくらまつり」は、これもまた開催が揺れています。この日だけは和船を持ち出して川で、皆さん静かに楽しんでいただくというのがメインです。今年から、耐震護岸にするための工事が始まり、石積み護岸風になって、景色が変わると思います。

(3) 634（東京スカイツリー）のある街ってこんな街だった／「隅田川怒濤」春



- ・「634（東京スカイツリー）のある街ってこんな街だった」というのを紹介させていただきます。墨田区は川に囲まれた街でもありますし、明治43年の大水で、ほとんどが浸水したという経緯があります。スカイツリーができて8年、8年前と比べて、墨田区の人口が27万人になりました。新住民に対して、何か歴史を示すものはないのかという

ことで依頼があり、墨田の歴史、川の歴史、水の歴史なんです、ここで勉強したことを私がちょっとお話ししたいと思っています。3月1日、ユートリヤ生涯学習センターですが、皆さんお越しになれば、一つお足を運んでいただければと思います。

- ・「隅田川怒涛」は、4月18日、19日に開催されます。東京都が主催するイベントの一つとして行われるもので、墨田区も大いに関わっております。千住から両国辺りまで隅田川を一つの舞台に見立てた参加型の音楽とアートのイベントです。船もチャーターしてという大規模なものです。墨田区はどんな関わりかという、サポーターを200名くらい募集する予定で、桜橋の上で何かワークショップを行うとか、墨田区役所のふれあい広場から護岸の船着き場にかけて、ピアノ演奏等をしたいというような話もあります。

(4) 亀九 町活動だより

11月 町民レクリエーション会場 浅間整川小学校 (原野 鉄野一郎)

令和元年十一月十七日(日) 肌寒い好天の中、年に一度の町民レクリエーションが行われました。朝七時から町会役員が集まり、真っ先にもち麦を蒸かすためのボイラーに火をいれ、焼きそばの鉄板に火をつけ準備をはじめました。それぞれ皆さんに配るため二〇〇の食づつを昼までに作らなくてはなりません。ここからは時間とのたたかいです。時間前からは多くの人が並び時間前にもつくり開け、あつという間に用意していたお餅も焼きそばもなくなっていました。いらない所は多々ありますが、今はこれが私たちの限界です。行き届かなかった方には申し訳ありませんでした。この日は町民の皆さんのレクリエーションの場にしたいと思っておりますので、皆さんの楽しみ企画などがありましたら、最寄りの役員に教えて下さい。いろいろご意見のもと盛が楽しめる一日にしたいと考えております。

12月 歳末特別警戒実施&浅間整川小学校登校見守り

令和元年歳末警戒を十二月十六日～三十日までの間町内巡回を行いました。二十六日、二十七日は子ども達と一緒に約三十名(一月)二班に分かれて回りました。子ども達は大きな声で火の用心マッチ一本火事の元。一回りした後は集会所に戻りジュースを飲みながらお菓子を食べました。舞子にお菓子の土産をもらい解散しました。役員はその後一泊して午後十時三十分頃解散しました。二十八日～三十日は役員二班に分かれて町内を巡回しました。

浅間整川小学校児童のボランティア登校見守りを有志七名で行っております。見守りを初めてから約六年になります。時間的には朝七時五十分頃から八時五十分頃までです。登校児童数が多く自動車、自転車が多いため、危険のないよう注意しています。



亀九 町会活動だより

発行：亀九町目町会
発行責任者：鶴田 慶三

広報 第115号 2020年2月

令和二年を迎えて

町会員の皆さまにはお便りか新年を迎えられたことお慶び申し上げます。今年も町会活動にご支援ご協力賜りますようお願いいたします。令和の年号で迎える初めてのお正月でした。皆さんそれぞれ感慨があつたかと思ひます。思い起こせば、平成の年号の始まりの道は、携帯電話、パソコンも普及していませんでしたが、平成十二年頃からITの加速的な発展があり、現在に至っています。令和はどんな時代になるのでしょうか？

さて、台風十九号は地球温暖化による猛烈な雨が降る局地的集中豪雨により、まれに見る大規模風水害にみまわれました。江東区の防災無線で避難所に避難するよう警告が発令されました。荒川も決壊の恐れがあるとのことで、住民の方に避難するよう通告しました。幸いにも大した被害もなく午後十一時過ぎには一部の方は自宅に帰った方もいました。町会として今後行政と対応しながら防災意識の向上に努めていきたいと思います。

最近の新聞によると三十年のうちに七十%の産業で大地震が発生すると言われています。集中豪雨・大地震と心配ごとが増えませんか。

今年も、五十六年振りに東京オリンピックが開催されます。七月二十四日が開会式で、八月九日までの十七日開催されます。一方パラリンピックも八月二十五日開会式・九月六日まで行われます。皆さん日本選手の活躍を応援しましょう。平成二十八年一月にライトアップされた「ふれあい橋」も今年一月一日からオリンピックカラーの五色になりました。

役員新年会開催(町会長 鶴田 慶三)

令和二年役員新年会を一月二十五日(土) 亀戸アンフェリションで開催しました。山崎江東区長はじめ多数のご来賓を迎え、役員を含め九十九名ご出席いただき盛大に開催することが出来ました。

第一部の司会は宮崎庶務が務め、開会の挨拶は私。鶴田が行い、昨年発生した台風一九号について地球温暖化による異常気象で集中豪雨による洪水対策など話し、五十六年振りに開催されるオリンピック、パラリンピックについてお話ししました。引き続き来賓挨拶として、山崎江東区長はじめ各議員の挨拶、浅間整川小学校、浅間整川小学校校長、近隣町会自治会を代表して日商若井亀戸マンション野崎自治会長に挨拶していただき、第一部が終わりました。

第二部は石川副会長の司会で金副会長の乾杯で始まり、公社自治会長丸橋さんの南京玉すだれ、大勢の皆様からカラオケリクエストいただき、自慢の歌唱を披露後、恒例の「河内おとこ節」の唄に合わせ踊り宴会の幕を閉じました。

最後に会長、副会長、近隣町会、自治会長に登壇願い、岸副会長の閉会の挨拶及び手紙をして盛大に終ることが出来ました。

令和二年の主な行事 二月～五月

二月 浅間神社に節分祭	亀戸中学校入学式
三月 春の火災予防運動	町会役員総会
浅間整川小学校卒業を祝う会	町内一斉清掃・ボランティア清掃
浅間整川小学校卒業式	春の交通安全運動
亀戸中学校送別合唱祭・観舞会	日帰りバス旅行(茨城フラワーパーク&イチゴ狩り)
亀戸中学校卒業式	浅間整川小学校PTA 歓迎宴会
小学校新入学児童お祝い	亀戸中学校PTA 歓迎宴会
四月 浅間整川小学校入学式	※ 六月以降は町会令和元年度事業報告・事業計画・決算報告に記載しています。

<編集後記>
町会活動だよりも昨年4月(114号)を発行しましたが、担当庶務成田春香さんが病に臥せり長期入院していましたが、昨年1月におこなった活動だよりも休刊してしまいました。この度、令和元年6月からの町会行事と来年度の行事予定を掲載させていただきますので、宜しくお願いします。

- ・町会活動だよりですが、今まで114回出したんですが白黒だったんです。今回からカラー第一号として、この河川に関係がある「あじさいまつり」や「灯籠流し」の写真やサクラノボり狩りの写真を載せています。初めてカラーで作ったものなので、皆さんにご覧になっていただければと思っています。

(5) 旧中川ポートフェスティバル 2020／第7回江戸川区・ドラゴンボートレース大会 (江戸川区)

- ・「旧中川ボートフェスティバル 2020」は、水上スポーツを楽しもうということでボート各団体の協力でやっており今回で第18回目になります。4月19日(日)に開催し、会場は、都営新宿線の東大島駅から中川新橋まで約1キロの間になります。
- ・内容は、ボート体験。こちらは、ローイングマシンの体験、4人乗りボートの体験等を約30分間かけて行っています。次にカヌー体験。こちらは、約30分間で、同時に最大10名まで体験できるようになっています。次にEボート体験。こちらは、誰でも簡単に楽しくということで10人乗りのEボートを使用して、ミニツアーのほうを約20分かけて行っています。
- ・「ドラゴンボートレース大会」は、今回で第7回になります。旧中川ボートフェスティバルと同時開催で、会場も同じようなところですが、ドラゴンボートレースは、2レーンで2艘による、200mのタイムレースとなっています。1艇につき約20名が乗るようになっておりまして、募集は、漕ぎ手16名を1チームで行っています。16人に満たない場合は職員がお手伝いして、参加できるような形になっていますので、ぜひ、ご応募いただければと思っています。

3. 座長の挨拶

最後にあいさつさせていただきますが、10期の2年間、6回にわたりまして、皆さまお忙しいところ、大変貴重な意見をいただきまして、務め上げることができました。私は1年間しか携われませんでしたが、なかなか貴重なご意見をいただいて、仕事の上でもある程度、反映をできただろうと思います。

皆様のご意見を聞いて、今後、維持管理の参考にしながら、行政としてやっていかなければいけないと思っていますところがございます。来年度以降、また皆さまにぜひ、この委員にご応募していただいて、よろしく願いいたします。どうもありがとうございました。

連絡先 : 江東内部河川流域連絡会事務局 (東京都江東治水事務所内部河川工事課内)

担当 : 松尾、川上

TEL : 03-5875-1565

Email-address : S0200225@section.metro.tokyo.jp